

「大切な人が認知症になつたら…あなたなら、どうしますか？」

多治見市市民上映会 「オレンジ・ランプ」

～39歳、パパが認知症?! どうする、私!!～

日 時:令和5年 11月25日(土) ※入場無料(要整理券)

午後1時30分～午後3時30分(開場 午後1時)

場 所:ヤマカまなびパーク 7階多目的ホール(豊岡町1-55)

(地下駐車場および豊岡駐車場 駐車料金1時間無料サービス)

対象者:多治見市在住・在勤の方

受付方法:整理券配布 お一人2枚まで ※未就学児はご遠慮下さい

配布期間:令和5年10月17日(火)～なくなり次第終了

配布場所:①ヤマカまなびパーク5階窓口 9:00～21:30(月曜休)

②多治見市総合福祉センター1階 9:00～17:00

映画「オレンジ・ランプ」



認知症のシンボルカラーのオレンジと、みんなで灯せば世界を明るく照らすことができるランプ。この二つを組み合わせて、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

«STORY»

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた。彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく・・・。

【主催】 多治見市・地域包括支援センター

【協力】 ヤマカまなびパーク

公益社団法人 認知症と人と家族の会 岐阜県支部 あんきの会

【問合せ先】 11/24まで 滝呂地域包括支援センター 電話 24-5562

11/25当日 ヤマカまなびパーク 電話 23-7022

オレンジ・ランプ

貫地谷しほり 和田正人

伊寄充則 山田雅人 赤間麻里子 赤井英和 中尾ミエ

監督:三原光尋 企画・脚本・プロデュース:山国秀幸 脚本:金杉弘子 音楽:宮崎道

主題歌:THE CHARM PARK「セルフノート」 原作:山国秀幸「オレンジ・ランプ」(幻冬舎文庫)

39歳、パパが認知症!?

どうする、私!!

それは、温かな灯りが紡いだ感動の実話



若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描く、夫婦の希望と再生の物語。
年齢を重ねていく全ての人へ、より良く生きるヒントがある。

製作:野中雅志 野村弘幸 依田巽 今村俊昭 五老剛 プロデューサー:彦恵康宏 高瀬博行 アソシエイトプロデューサー:小川明日香 藤本惑人 企画協力:丹野智文 撮影:鈴木周一郎 照明:齐藤徹
録音:西岡正巳 編集:宮島竜治 美術:津留啓亮 装飾:森浦彩賀 衣装:岩田友裕 チーフアシスタント:伊藤里香 キャスティング:田山大悟 助監督:金子功 制作担当:遠藤祐輝

Official Partner:太陽生命保険 特別協賛:湘南アイベーグ・ドラゴンコーチング/ネッカ・ヨタ仙台/日本介護クラフトユニオン/済生会医療福祉グループ/カナミックネットワーク/在宅支援総合ケアサービス

推薦:厚生労働省 製作:「オレンジ・ランプ」製作委員会(ラジオ・ラボトリー/JR西日本コミュニケーションズ/アイ・ピー・エイ/ギャラ/朝日放送テレビ/朝日新聞社) 制作:JR西日本コミュニケーションズ 制作協力:TKSplus AFF2 配給:ギャガ GAGA★

©2022「オレンジ・ランプ」製作委員会 www.orange-lamp.com



推薦:厚生労働省
文部科学省選定作品

GAGA★